

CMCとの団体交渉開催！



地本は、12月10日10時30分から12時まで名古屋「安保ホール」において、CMC（セントラルメンテナンス株式会社）と職場環境の改善、労働条件の改善を求め団体交渉を行いました。組合側からは、団体交渉委員として畑野地本書記長、浦谷業務部長、柿本仕業検査車両所分会副分会長、鈴木元本部委員長が参加し、CMC側からは辻村車両事業部担当部長、守屋人事部人事課長、下野人事部勤労課係長、木下人事部担当部長が参加しました。

CMCとしては、設備面に関しては、持ち主がJR東海会社となり、CMCの権限外事項になるので、基本的にはJRに言ってほしいという姿勢に終始しましたが、地本は、設備面の問題だけでなく運用面や安全面の問題もありCMCとしてもしっかりと対応してほしいことを訴え、今後も継続議論をしていくことを確認して1時間30分の第1回団体交渉を終了してきました。また当日は、12時45分から14時まで、名古屋地本とCMCが団体交渉を開催しました。今後も名古屋地本と連携をとりながら出向先の労働条件、設備面の改善に向け奮闘していきます。



今回の団体交渉は、大阪仕業検査車両所分会の分会大会で出た組合員の意見が出発点でした。なかなか要求の実現は出来ませんでした。この間明らかにされていなかった出向先の劣悪な労働条件の現実と改善すべき点をはっきりさせることができました。今後も、みなさんの声をJR東海会社、出向先にぶつけていきますのでご意見をお願いします。